

チョイス

自分らしい生き方を選択しよう

～性教育・ジェンダーの知識で広がる未来～



【日時】 9.28(土) 13:25～15:00

【講師】 シオリーヌさん 助産師/性教育YouTuber
NPO法人コハグ代表理事

助産師そして人気YouTuberのシオリーヌさんを講師にお招きして、どんな性でも自分らしく生きていくためのヒントを教えてくださいました。



▶▶▶ SRHR 記憶に残してもらいたいことば

性と生殖に関する健康と権利

▶ あなたの身体や人生は、あなただけのもの。
あなたの身体や人生について決める権利は、あなた自身にしかない。

▶▶▶ 日本でおこなわれている性教育と世界基準

▶ 十分な情報を与えられない現状にあり、日本の性教育は遅れている。現場では、性教育の必要性を感じているが、批判への不安から進んでいないのが現状。

▶ 性教育には、世界基準があり、国際セクシュアリティ教育ガイダンスという。

ガイダンスに基づく性教育のことを、「包括的性教育」といい、適切な年齢に情報が与えられている。この結果、子どもたち自身が判断し、リスクの軽減につながっている。

▶▶▶ 性の多様性を知る

▶ 性のあり方には優劣はなく、同じように尊重される。悪意をもって性差別をしなくても、無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）によって、人の選択肢を制限してしまう。まずは、知ること・気づくこと、そして行動につなげましょう。

参加者の声

- ・シオリーヌさん自身のおはなしも聞いたのがうれしかったです。(20代女性)
- ・性教育は人間関係について学ぶことということが、全体を通して伝わってきました。自分や周りが気持ちよく生きていくための知識を自分も学び、子どもにも伝えたいです。(30代女性)
- ・すごくよかった。なめらかでやさしい語り口調が胸にスッと入ってきて、とてもたくさんの言葉が心に残りました。その立場にならないと相手の心がわからないこともあるので、気持ちを話してもらえ人間関係を築いていきたいです。(40代女性)
- ・内容がこれまで聞いてきた講演会より深くつっこんだ内容で、しかも分かりやすくやわらかい言葉で心地よくひびいてきた。(50代男性)
- ・とても分かりやすく、興味深く聞かせていただきました。シオリーヌさんのエネルギーを感じました。(50代女性)
- ・まずは知ること、気づくこと。なるほどと思う。(60代女性)



なぜ助産師が YouTubeなのか

- ・総合病院で勤務を始めた時、たくさんのお母さんとお話をする機会がありました。病棟で出会うお母さんたちは、ここで初めて知る知識（産後の家族計画・避妊）が多く、もっと早く届けて、自分が納得できる後悔のない人生を選んでもらいたいと思ったことがきっかけとなりました。そこで、大勢の人に向けて基礎的な性の知識を届ける発信をするようになりました。

最後に、質問タイムがあり、丁寧にお答えいただいた後、大盛況のうちに無事終了いたしました

